

今月のトピックス

つしま学び講座

津島の佐屋街道 実地編

日時 9月19日(日) 午前8時半出発
集合場所 県勤労福祉会館口バス停(神守町)
講師 若山聡氏(観光交流センター館長)

*参加費は無料ですが、集合場所まで及び解散地からの交通費等は各自でご負担ください。

*詳細は、配布中のチラシにてご確認ください。

開館時間のご案内

9月より、開館時間が通常の

9時～18時

までに戻りますので、お気をつけ下さい。
たくさんのご利用、ありがとうございました。



図書館10周年記念講演会

野口米次郎とレオニー

～映画「レオニー」の封切りに先だって

講演 松井久子監督
(映画「レオニー」制作・脚本・監督)

日時 10月9日(土) 午後2時
会場 図書館2階 大集会室

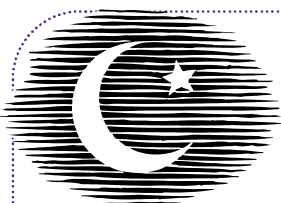
入場無料・全自由席(100席)

明治後期に活躍した国際派詩人野口米次郎とその妻レオニー、そして天才彫刻家イサム・ノグチの物語。

今回、米次郎の出身地津島で、映画に描いた米次郎とレオニーの姿を、松井監督が講演します。

* * * * *

また、現在開催中のパネル展では、「郷土の偉人 金子光晴と野口米次郎展」と題して、その生涯や作品を紹介しております。こちらも併せてご覧ください。



秋の夜長にチャレンジしたい、長編 or 難解作品

今年は国民読書年。そんな年だからこそ、これまで読むことを躊躇っていた本やはじめてのジャンルにチャレンジしてみませんか？

皆さんの挑戦、お待ちしております！

● 『ドグラ・マグラ』

夢野久作/著 社会思想社 B913 コ

● 『黒死館殺人事件』

小栗虫太郎/著 社会思想社 B913 オ
日本三大奇書から、図書館で所蔵している2作を。

● 『どこよりも冷たいところ』

S.J.ローザン/著 東京創元社 B933.7 口

● 『源氏物語』

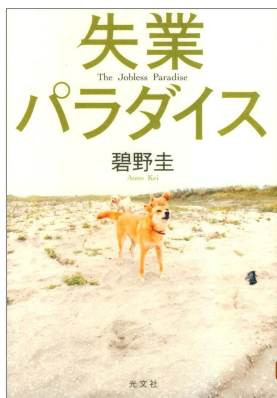
紫式部/著

云わずと知れた、日本の代表的古典文学作品ですが、意外と通読された方は少ないのでは？
いろんな方の編訳で出版されていますので、読み比べてみるのも面白いかも。

新 着 図 書

『失業パラダイス』

碧野圭／著 光文社 913.6/ア



テレビ局の下請け映像制作会社に勤めていた敦。ADとして担当していた番組のヤラセ問題で、一緒に制作にあたった上司である岡本と、揃って会社をリストラされた。

それから数カ月後、岡本の思いつきに敦も巻き込まれ、一般人相手に記念や思い出の映像を制作する仕事を始めた。少しずつ依頼が入り始めたある日、1件のメールが届いた。それは「自分が歌っているところを撮ってほしい。ただし、顔は映らないように」という、引きこもり少女：沙良からの依頼で……

ベストリーダー

先月の利用の多かった本をご紹介します

- 『尾張津島見聞録』黒田 剛司/著 (天王文化塾) ← 文句なく、上半期の貸出ナンバーワン！
- 『ゲゲゲの女房』武良布枝/著 ← 大人気、朝ドラ原案。著者は漫画家：水木しげるさんの奥様です。
- 『のぼうの城』和田竜/著 ← 来年、劇場公開も決定。ネオ時代小説といえば、コレ！
- 『親鸞』上・下 五木寛之/著 ← web上で、上巻の無料公開 (期間限定) をしたことが話題に。
- 『プロムナード』道尾秀介/著 ← 本年度山本周五郎賞受賞作家、初のエッセイ集。
- 『10代からの子育てハッピーアドバイス』明橋大二/著 ← 人気の子育て本シリーズからの1冊。
- 『I love you』伊坂幸太郎/ほか著 ← 人気男性作家6人による、粒揃いの恋愛小説アンソロジー。
- 『ラスクの本』下迫綾美/著 ← サクサク食感で人気のラスクを、ご自宅で手作りしてみませんか？
- 『五龍世界 (ウーロンワールド)』壁井ユカコ/著 ← 桜庭、有川に続け！ ラノベ発の若手作家です。
- 『なぜ手取りはこんなに少なくなるのか』福田稔/著 ← 社会人必見！ 何がそんなに引かれているの？

展示パネル 郷土の偉人 金子光晴と野口米次郎 展 (好評開催中)



図書館のホームページをご利用ください

本の検索や、行事などの予定、図書館員のコラム(「図書館だより」)など、ほぼ毎日更新しています。
キーワードは「津島市立図書館」。

<http://www.justmystage.com/home/toshokan/>

休館日：28日(火)
(毎月第4火曜日)

津島市立図書館

〒496-0854 津島市老松町1-1

電話 (0567) 25-2145

